

第11回 技術英語研修

【日時】:2019年12月13日 10:00~17:00(17:00~18:00 情報交換会)

【場所】:名古屋大学 ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー(VBL)3階ベンチャーホール

【参加人数】:17名

【参加対象者】:全国大学・高専等の技術職員・技術支援員等(派遣・パート含む)

【講師】:梅村綾子(ふた葉プロジェクト)

【主催】:大学連携研究設備ネットワーク

【共催】:名古屋大学 全学技術センター

【目的】:全国の大学等ではグローバル化の流れにより、留学生や海外研究者が増加している。彼らの研究や測定に対応する技術職員にとっても、英語での研究支援は必須である。

これまで初心者やこれから英語対応に取り掛かる技術職員向け講習会を開催してきたが、今回はより研究に深く関わる場面を想定した英語研修を開催する。特に、専門的でかつ長時間の議論の場を想定した練習や学会発表(口頭)を想定したパネルトークを含めた会とする。

【事前課題】:ライティングに関する事前課題があります。

10:00-10:30 他己紹介

「あなたの所属機関(施設)の特徴を紹介」

10:30-11:30 ディスカッション

2-3グループに分かれ、それぞれファシリテーターを1名設置し、先生が入る段階でそれまでの意見をまとめてもらう。その後ファシリテーターを順次交代

テーマ①機器共用や共同研究で発生する“危険・問題点”はどんな事があるか、それにどう対応するか?

テーマ②あなたの所属機関の「強み・特徴」をどう生かすか(誰に?どうやって?)

テーマ③どこもないないばかり?!ヒト・モノ・カネ不足にどう対応するか?

11:30-13:00 ランチディスカッション(最近の大学での研究トピックスや留学生の状況など)

13:00-14:30 問題解決型ディスカッション

テーマ このサンプルはどうしたらいい?~企業から来ているの実際の困ったを提供?~

※無機物・有機物の分析~水中分散状態の観察方法についてなど。(化学系)

※全く分野が異なる方は「課題提供者」として、不明点を英語で説明していただきます。

課題は実際に分子研で技術代行をしているスタッフに当日きてもらいますので、先にスタッフから説明を受け(日本語)、それを参加者に英語で説明していただきます。

14:30-15:30 パラフレーズ回答交換(TEA BREAK)

事前課題を2~3人で見せ合い、気づいた点を意見交換

16:00-17:00 パネルディスカッション

[ファシリテーター＋登壇者 5 人]

テーマ①これから身に着けるべき「技術」や「知識」は何か？～society5.0 やデータ社会の中でどのように活躍するのか～

テーマ②留学生とどう向き合うべきか～これからの日本の大学の変化と、対応する人に求められるものを考える～

17:00-18:30 情報交換会

※パラフレージング(事前にお送りしているもの)は提出は不要です。当日紙に書いたものをご持参いただき、みんなで共有できればと思います。(自分の分+2 枚くらいを印刷して来てください。手書きでもいいです。)

※昼食は当日のお茶代を含めお一人 750 円徴収予定です。昼食は軽いケータリングやパンなどなので、足りないと思われる方はご自身でもご持参ください。

※情報交換会はお一人 1,000 円です。

当日現金にてお支払いください。

※当日、場所が分かりにくい場合は大原の携帯までご連絡ください。

070-5442-9022

大学連携研究設備ネットワーク事業 講習会 報告書(個人用)

(1) 研修会の満足度を教えてください。

大変満足

(2) 研修会への参加動機を教えてください。

日常業務での外国人との会話は、主に片言の英語、複雑な場合はメール経由で熟せる程度であり、外国人訪問者への施設紹介、施設見学、ディスカッションにおいては、十分な意思疎通ができていない。所属機関においても、英語を流暢に話せる職員はあまり居らず、所属機関の利用者拡大を目指すためにも英語は必要であると考え、2年ぶりに参加させて頂いた。

(3) 普段の業務の中で、どのような場面で英語に困る事がありますか？頻度やエピソードなどを教えてください。

装置教育済みの外国人利用者に対して、マニュアル通りでない使用方法(例えば、手動の装置操作、装置メンテナンス途中で装置を引継ぐなど。)を伝える場合、特に英語が苦手な利用者は、説明を理解できていないにも関わらず「分かりました。」と応える場面がある。その場合、装置損傷のリスクを恐れて付き切りになるなど、職員への負担が大きく、その都度、英語での流暢な表現(十分な情報量)、分かりやすい表現力の不足に気付かされる事が頻繁にある。

(4) 研修会のどのプログラムが役に立ちましたか？逆に役に立たなかったプログラムがあれば教えてください。(研修の良かった点・悪かった点でも)

一般的に役立つプログラムであると感じたが、特に問題解決型ディスカッションが有益であると感じた。支援現場では、自己紹介、現場課題の意見交換などよりも、研究アプローチの提案と根拠、またリスクなどを表現することが多く、実際の支援現場に相当したプログラムであると感じた。

(5) 今後も英語研修の参加を希望しますか？またその理由を教えてください。

希望します。日常業務における英語は、意思疎通を第一優先としており、自らの英語の表現を振り返ることがほとんどない。英語表現力の向上には、継続して自らの表現を振り返ることが重要であると考えており、その機会としてこのような英語研修を活用させて頂きたい。

(6) 所属機関では英語研修はありますか？ある場合は内容や感想を教えてください。

ありません。

(6)ご意見・ご感想・ご要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

英語での様々な表現・フレーズを理解して、更に実際に使いこなす事ができれば、ヒアリングにおいても劇的に変わると聞いている。口語でよく使用される表現の反復練習ができるの良い。

大学連携研究設備ネットワーク事業 講習会 報告書(個人用)

(1) 研修会の満足度を教えてください。

満足

(2) 研修会への参加動機を教えてください。

目的は自分の英語スキルの向上です。業務の中で留学生とのやりとりがあるので、英語でスムーズに会話ができるようになりたく、参加しました。「技術職員が大勢集まり、技術的なことを英語で話す」という大変貴重な機会を設けていただき、ありがたく思いました。

(3) 普段の業務の中で、どのような場面で英語に困る事がありますか？頻度やエピソードなどを教えてください。

私の所属する分析センターは留学生も多く利用します。私はまだ分析装置の操作を特訓している最中なので、留学生に対しては技術指導よりも事務対応の機会の方が多いです。電話にしろ、直接訪問にしろ、留学生は英語ができる先生としか会話をしようせず、その先生が不在の際にはあきらめて帰ってしまいます。自分も留学生に頼られる存在になりたいですが、なかなか相手からのアプローチがないと自分から話しかける勇気もわからず、困っています。

(4) 研修会のどのプログラムが役に立ちましたか？逆に役に立たなかったプログラムがあれば教えてください。(研修の良かった点・悪かった点でも)

問題解決型ディスカッションが役に立ちました。実際にあつた課題をディスカッションのテーマにすることでとても現実味のある話し合いができたように思います。このディスカッションを経験することで、技術的な内容の英会話には「語学力」以上に「技術に対する知識」が必要であるということを感じました。英語は会話ツールの1つでしかなく、話す内容が自分の中で定まっていなければ何も発言することができないんだと反省しました。また、口頭説明だけでなく、ノートに図を描いたり身ぶり手ぶりを使ったり、英語以外のコミュニケーションツールも多く存在することも再認識できました。

(5) 今後も英語研修の参加を希望しますか？またその理由を教えてください。

もちろん参加を希望します。安心して間違えることができる状態で英語を話す機会は大変貴重ですので、英語研修があれば積極的に参加したいと思います。

(6) 所属機関では英語研修はありますか？ある場合は内容や感想を教えてください。

静岡大学には「グローバル化研修」という英語研修があります。対象は常勤の事務・技術職員で、様々なプログラムがあります。語学研修では、週に1回 NOVA の外国人講師を大学に招き、テキストに沿ってビジネス英会話の練習をします。海外研修では、海外の大学や教育機関を訪問し英語でのプレゼンや情報交換を行います。私は今年度、語学研修と海外研修(マレーシア)に参加しました。どちらの研修でもたくさん英語を話す機会があり、とても良い練習になりました。特にマレーシア研修では、アジア圏の「きれいではない」英語とやりとりをするいい機会でした。静岡大学の留学生は大半がアジア出身なので、そのあたりの訛りになれることも重要だと感じました。

(6)ご意見・ご感想・ご要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

今回は技術的な英語に特化した内容ということで、研修レベルの高さについていけないかという不安はありました。しかし、英語で会話せざるを得ない状況に身を置くことや他の受講者の英語を聞くことに意義があると思いました。研修を1つ受けただけで自分の英語力が飛躍的に向上するとは思っていないので、今回の研修を「経験の1つ」や「英語練習への動機づけ」として、今後も語学力の向上に取り組んでいきたいと思います。

大学連携研究設備ネットワーク事業 講習会 報告書(個人用)

(1) 研修会の満足度を教えてください。

大変満足

(2) 研修会への参加動機を教えてください。

工学系に特化した海外研修の企画運営を行っており、学生に対する海外研修の促進、意欲向上に役立てたいため。

(3) 普段の業務の中で、どのような場面で英語に困る事がありますか？頻度やエピソードなどを教えてください。

工学系出身ではないが、工学部の技術職員として留学生機器利用等や安全対策について掲示を作成する際に、別の技術職員から英語表記についての相談を受けたことがあり、困るほどではないが、より適切な表現や技術単語を習得出来たらよいな、と感じたことがある。

(4) 研修会のどのプログラムが役に立ちましたか？逆に役に立たなかったプログラムがあれば教えてください。(研修の良かった点・悪かった点でも)

事前課題があり、各参加者の回答と見比べることにより、英語論文中での類義語の調べ方および実践的な使い方等について学べたこと。研修会のプログラムについて。

分野の違う職員がそれぞれの専門性を持ちながら、与えられた共通の課題について、前向きに英語でコミュニケーションを取ろうと切磋琢磨することができたこと。

(5) 今後も英語研修の参加を希望しますか？またその理由を教えてください。

希望します。他大学の方と分野が異なっても、グローバル化した大学において直面する共通課題を共有できる機会は貴重であると考えから。

(6) 所属機関では英語研修はありますか？ある場合は内容や感想を教えてください。

ありますが、事務職員が対象です。参加したことはありません。

(6) ご意見・ご感想・ご要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

問題解決型ディスカッションの手法が大変ユニークであると思いました。解決したい実際の問題を、分野が異なる参加者から違った視点で英語で提供する。これは英語に限らず研修のテーマとして提案者と参加者が Win-Win の関係になり、大変有意義であると思いました。

大学連携研究設備ネットワーク事業 講習会 報告書(個人用)

(1) 研修会の満足度を教えてください。

大変満足

(2) 研修会への参加動機を教えてください。

留学生の数は年々増えており、英語での対応は必須である。

所属機関での英語研修には受講資格制限があり参加が難しい。

(3) 普段の業務の中で、どのような場面で英語に困る事がありますか？頻度やエピソードなどを教えてください。

伝えたい事が的確に伝わらない。依頼案件を理解することが難しい。対応に時間がかかる。

日本語が得意ではない留学生に対しての依頼対応であり、週1回程度。

(4) 研修会のどのプログラムが役に立ちましたか？逆に役に立たなかったプログラムがあれば教えてください。(研修の良かった点・悪かった点でも)

良かった点: グループディスカッションしながら英語で意見を述べ合う事は、他機関の状況や対応の仕方も知る事ができ、非常に有効な情報も得ることができた。

悪かった点: 日本人同士なので日本語を使ってしまう事がある。

(5) 今後も英語研修の参加を希望しますか？またその理由を教えてください。

強く希望する。今後の少子化とグローバル化で更に大学における外国人数の割合が増えていく事は明らかであり、常日頃から研鑽する必要があるため。

(6) 所属機関では英語研修はありますか？ある場合は内容や感想を教えてください。

3年ほど前に英語研修に参加したことがある。英会話スクールのでマンツーマンの授業を80分×15回。

ただし現在は受講資格が「40歳未満の若手でTOEIC700点相当以上」との制限があり、英語初学者や中堅の人は受講が可能ではない。

(6)ご意見・ご感想・ご要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

日本人ばかりであるので、ネイティブスピーカーもしくはノンネイティブでも英語が上手い人の参加も希望したい。

大学連携研究設備ネットワーク事業 講習会 報告書(個人用)

(1) 研修会の満足度を教えてください。

大変満足

(2) 研修会への参加動機を教えてください。

技術職員は研究の技術支援を行うという業務上、教員とは異なる立場から研究・実験の最前線に関わっています。昨今、留学生数が増加していることから、業務の中で英語での応対が必要な場面が増えていると感じています。学内では英語の研修等が行われていますが、TOEIC 等で高得点を取ることを目指すようなものがベースになっており、技術職員の業務に必要な英語とはベクトルが違ふと思います。私は何度も本研修に参加していますが、自分の業務説明や技術相談などのロールプレイを通じた、技術者として生きた英語を身に着けることが出来るのが本研修の魅力だと思います。しかし、一回受講しただけではいずれ忘れてしまうので、スキルとモチベーションをキープするために、何度も参加しています。

(3) 普段の業務の中で、どのような場面で英語に困る事がありますか？頻度やエピソードなどを教えてください。

留学生や海外の研究者が来た時に、英語での説明に困ることがあります。もちろん、専門用語等は英語文献などを読んでるので理解できますが、日常的に英語で会話しているわけではないので、自分をいわゆる「英語モード」に切り替えるのに時間がかかります。たとえば、エックス線は「X-ray」ですが、英語では「エックスレイ」ではなく「イクスレイ」と発音されるので、なんだっけ？と忘れてしまいます。

また、「英語が読める」とこと、英会話表現を使えることは異なるので、とっさに言葉が出てこないと感じることはあります。頻度としては年に3～4回程度ですが、シンクロトロンでは対応時間が長いので、困ったこととしてイメージに残りやすい気がします。

(4) 研修会のどのプログラムが役に立ちましたか？逆に役に立たなかったプログラムがあれば教えてください。(研修の良かった点・悪かった点でも)

今回、全てのプログラムが役に立ったと思います。一つずつコメントします。

1. 自己紹介

自己紹介は基本的なことですので、繰り返し訓練して、自然と言葉が出てくるようになるのは良いと思います。時間が限られているので難しい場面はありますが、右隣の人にコメントをする...だけではなく、2~3分程度質疑応答の時間があっても良かったのかと思います。(近い分野の人の話をもっと聞きたいという声もちらほら聞こえました)

2. ディスカッション

大変良い経験になりました。ファシリテーションの技術は、英語のみならず日本語でも重要なものですが、「相手からコメントを引き出して議論を活性化させる」スキルを磨けるのはとても嬉しいです。

ディスカッションで、ファシリテーター役を務めることは、生きたパラフレーズングの練習になると思いました。ファシリテーターは参加者に水を向けるだけではなく、コメントのまとめ役でもあります。皆さんがすらすら意見を言えるなら問題ありませんが、時には日本語でも表現が難しいことを、英語で表現されようとして詰まってしまうことがあります。そうした時には、相手の意図を組んで違う言葉で言い換え、「あなたの言いたいことはこういうことですか?」と聞きます。そうすることで相手の意見を引き出すこともできますし、「違う」と相手と言うなら、議論することが出来ます。

英語以外の点で困ったことで、「問題意識の共有化」が日本語でもなかなか難しい話題だったな、と思いました。もちろん、それ故に英語でのディスカッションにも身が入ったのですが、「問題意識の共有化」の部分に時間を割かれてしまって、肝心の意見交換にあまり時間を使えなかったのが残念でした。もう少し、気軽なテーマを混ぜても良かったのかもしれない。

3. ランチディスカッション

美味しいケータリングを食べながら他の期間の人と交流を深められたのは良かったです。ただ、昼休憩ということもあり皆さん気が緩んでしまったのか、90%ぐらい日本語でのディスカッションになっていました。私も、急ぎ相談したいことがあったことから、殆ど日本語でしゃべってしまいました。正直、食事しながら英語で雑談するというのをやりたかったので、そういう意味ではちょっと残念でした。めげずに次回もやりたいですが、やりかたは再検討したほうが良いかもしれません。(研修の一部ということでの日本語の一部使用制限等)

4. 問題解決型ディスカッション

これこそ、今回の目玉と言える取り組みでした。何が良かったかと言うと、実際の問題について技術的な議論を行い英語で回答をするという、技術職員としてもっとも身に着けるべき英会話のシチュエーションだったからです。皆さんが出してきた意見もすべて違い、技術的な勉強にもなりました。

この取り組みは、今後何度もやるべきで、もっと時間をかけても良かったと思います。

5. パラフレージング回答交換

いつもどおりですが、今回はやや長文ということもあって、皆さんがどこに着目し、どういう問題意識をもってパラフレージングしたのかということが違って興味深かったです。ファシリテーションの項でも書きましたが、パラフレージングはスキルアップの肝だと思うので、継続したほうが良いと思います。

6. パネルディスカッション

参加された皆さんやファシリテーターは、大変頑張って、意欲的に話されていて良かったと思います。しかし、パネルディスカッションは日本語でもなかなか難しいもので、英語ではなおさら。皆さん意見を言っておられて良かったのですが、フロアからのトークを絡めていくところまでは時間切れで到達できなかったのがちょっと残念でした。むしろ、私もパネリストに参加したかった...名前を書き忘れていたのが悔やまれます。意義ある取り組みですので、もっと時間をとるか、最初は少し仕込みをしたほうが良いのかもしれない。

7. 情報交換会

こちらは、途中で帰ってしまいましたが、ランチディスカッションとほぼ同じ感想です。

(5) 今後も英語研修の参加を希望しますか？またその理由を教えてください。

参加します。(2)でも書きましたが、一回受講しただけではいずれ忘れてしまうので、スキルとモチベーションをキープするために必要だと思います。また、自分が努力するのは当然ですが、同じような悩みを持ち、同じように努力している仲間の姿を見ることは励みになります。ランナーに例えれば、誰かの背中を追いかけることももちろん大事ですが、誰かの前を走ることも勉強になります。今後参加していく中で、自分が勉強させてもらうのはもちろんのこと、誰かにとっても励みや勉強になるような受講者でありたいと思います。

(6) 所属機関では英語研修はありますか？ある場合は内容や感想を教えてください。

あります。技術職員も受講可能ですが、主に内容は事務向けで、TOEIC 高得点を指すものが主のようです。

(7)ご意見・ご感想・ご要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

今回、アドバンスな研修をお願いしますと事前にお願ひし、本研修をコーディネートしていただきました。これまでにない長時間の研修で、内容も挑戦的な物が多く、大変楽しい研修でした。毎回、この研修を受けることで、英語学習へのモチベーションを大いに高めています。今後も継続的に参加したいですし、もっともっとアドバンスな研修を求め、自身でも意見出しなどしていきたいと思っています。

一点意見があるのですが、

なかなか了解を取るのが難しいかもしれませんが、英語研修の様子を一部動画で公開することなどは出来ないでしょうか？ つまり youtube 等です。初回参加者の方はなかなか敷居が高いと感じている方もいらっしゃるようですが、動画で楽しそうな研修の様子を公開できれば、心理的なバリアが消えるのではないかと思います。

大学連携研究設備ネットワーク事業 講習会 報告書(個人用)

(1) 研修会の満足度を教えてください。

満足

(2) 研修会への参加動機を教えてください。

普段の業務において、留学生や海外の研究者と行う業務をより円滑に行いたいと思い、英語スキル向上のために参加しました。

(3) 普段の業務の中で、どのような場面で英語に困る事がありますか？頻度やエピソードなどを教えてください。

圃場作業や実験室での実験の際、留学生を指導するときに、英語による指示やアドバイスが的確に行えないので、困っています。意思疎通がスムーズになれば、業務の効率がかなり向上すると思います。

(4) 研修会のどのプログラムが役に立ちましたか？逆に役に立たなかったプログラムがあれば教えてください。(研修の良かった点・悪かった点でも)

プログラムすべてにおいて、内容の説明などが英語で徹底されていたのがよかったと思います。自分は徹底できていない場面もありましたが、気をつけようという気になりました。

専門的な内容について英語で議論するという内容も、なかなかない機会なので、とても良かったです。

グループに分かれてディスカッションをする際に、最初にファシリテーターのお手本がもう少し示されていたらよかったと思います。

(5) 今後も英語研修の参加を希望しますか？またその理由を教えてください。

可能であれば、参加させていただきたいです。これまで受けた英語研修の中では一番英語を使い、英語を話すことに一生懸命になりました。皆が常時英語を話すことが徹底されている、失敗を恐れず話すことに積極的になれる雰囲気よかったです。

(6) 所属機関では英語研修はありますか？ある場合は内容や感想を教えてください。

通常行われている学部の授業を学生と一緒に受けるものが主で、今回の研修の方がとても内容が濃いです。内容が充実しているものは事務職員向けで、技術職員のものはありません。

(6)ご意見・ご感想・ご要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

皆さんもっと英語を話したい、議論したいという雰囲気だったので、1日以上プログラムを検討してもよいのかも、と思いました。

大学連携研究設備ネットワーク事業 講習会 報告書(個人用)

(1) 研修会の満足度を教えてください。

大変満足

(2) 研修会への参加動機を教えてください。

日行業務で英語が必要となる場面は少ない方ですが、英語を自由に話せる・聞けるようになると、さらに業務の幅が広がると思います。2年ほど前に、学内の英語研修を受講し大変勉強になりましたので、改めて英語を学習するきっかけにしたいと思い今回の研修に参加致しました。

(3) 普段の業務の中で、どのような場面で英語に困る事がありますか？頻度やエピソードなどを教えてください。

困ることしかありません。

英語でのメール対応や打ち合わせにて、こちらの伝えたいことは、何となく理解してもらっているようですが、間違っても残念ながら修正頂くことはありません。そして一番の問題は、なかなか聞き取ることができません。日本人の話す英語やネイティブでもゆっくりはっきり話してもらえると何となく理解できますが、容赦なく話しかけられますと一言目から全く聞き取れていないことが殆どです(特に英語を母国語としない方)。結局、一方通行の会話になりがちです。

(4) 研修会のどのプログラムが役に立ちましたか？逆に役に立たなかったプログラムがあれば教えてください。(研修の良かった点・悪かった点でも)

プログラムごとに趣が異なっており、どれも役に立つ内容であったと思います。

ディスカッションは、人数も程良く今回の研修の中で最も英語を話すプログラムでした。ファシリテーターの役割が特に重要と感じましたので、最初はスキルのある方を設定しておいてもよいかと思いました。

問題解決型ディスカッションは、専門外のため意見や考えを聞いて簡単な質問をする程度で、ディスカッションのテーマとしては少し難しく感じました。しかし、他の方の回答は大変興味深く勉強になりました。

パラフレーズはこれまでも何度か挑戦しましたが、他の方と回答を共有することは初めてで、表現方法や文法の確認など従来以上に効果的な内容でした。

(5) 今後も英語研修の参加を希望しますか？またその理由を教えてください。

是非参加致したいと思います。今回のような技術職員に特化した英語研修では、学内の事務職員との合同研修では得られ難い成果を期待できます。こうした研修に定期的に参加し、自身の英語力を確かめ、モチベーション向上の場として活用したいと思っております。

(6) 所属機関では英語研修はありますか？ある場合は内容や感想を教えてください。

事務職員の英語研修に参加することが可能です。これまでに TOEIC 対策や自己学習支援(リスニング教材の貸し出し)、英文 E メール研修を受講しました。どれも目的が明確な研修で、スキルアップに役立つものもありました。個人学習のため自分のペースで進められますが、単調であり、あくまで目標達成のための研修と感じました。

(6) ご意見・ご感想・ご要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

今回は久しぶりの英語研修で、なおかつ Advanced ということもあり、非常に気が重い中で参加しましたが、自分の話していることが理解してもらえたり、他の方の話に共感できたりしていると、自然と研修に集中して取り組むことができました。

他施設の技術職員の方と同じ研修を受けられることは、ネットワークの拡大や情報の共有、モチベーションの向上など数多くのメリットがありますので、是非今後も継続頂けると幸いです。

大学連携研究設備ネットワーク事業 講習会 報告書(個人用)

(1) 研修会の満足度を教えてください。

大変満足

(2) 研修会への参加動機を教えてください。

現在の主な仕事として、共同利用機器センターの装置の維持管理や技術サポートを行っている。静岡大学は、海外からの博士課程の学生の入学を進めるため、授業などを英語でサポートすると謳っているため、彼らに対して、技術職員も英語でサポートを行うことが求められている。英語マニュアルの整備も行っているが、実際にサポートする際にはそれだけでは足りず、細かいニュアンスなどを伝えきれない場面が多々あった。これは、装置の誤操作による故障を引き起こす温床となるため、正しく伝えられるように、英語のスキルアップが必要であると痛感している。

しかし、技術職員に対する英語研修プログラムはなく、職員用の英語研修プログラムがあるが、定員が数名と狭き門で、希望者すべてが受講できるわけではない。そのため、技術職員向けの英語研修という貴重な機会ということで、今回の研修会に参加した。

(3) 普段の業務の中で、どのような場面で英語に困る事がありますか？頻度やエピソードなどを教えてください。

上記にもあるように、共同利用機器センターの装置を使用する留学生の多くが、英語でのサポートを必要としている。しかし、装置の使い方について、自分の英語スキルでは、細かい部分を英語で伝えることが難しく、必要最低限の情報も、もしかしたら伝えられていないのではないかと感じる。

また、伝えたいことがあっても、うまく英語ででてこず、結局飲み込んでしまうことも多い。

留学生も、うまく伝わっていないと感じると、質問してくることも減ってくるため、装置故障の温床となると感じている。

(4) 研修会のどのプログラムが役に立ちましたか？逆に役に立たなかったプログラムがあれば教えてください。(研修の良かった点・悪かった点でも)

良かった点:参加者の皆さんのモチベーションが非常に高く、特にリピーターの方が良い意味で貪欲に英語に向き合っているのを目の当たりにして、自分もこうなりたいという目標ができた。

悪かった点:午前中の部屋が寒かったこと。

研修内容について

最初の自己紹介は、緊張を少しほぐすと同時に、参加者のバックグラウンドなどがわかるので、予定時間はオーバーしたが、良かったと思う。

ディスカッションについては、テーマによってはディスカッションするのが難しいものがあった。いくつかテーマを準備して、各チームの状況に合わせたものを選択してもらい、ディスカッションを行うほうが進めやすいのではないかと思う。

ランチディスカッションは、プログラムとしては、英語での会話をと考えられていたと思うが、つい日本語で話してしまった。ただ、他大学の状況などをいろいろと聞くことができ、それはそれで有用な時間であった。英語研修という点では、やはり英語で会話しただけのほうがよいと思うので、例えば「いまから5分間は英語オンリーで！」と言ってタイマーをかけ、それをランチタイムに何度か行うなど、強制的に英語しか話せない時間も作ると面白いかもしれない。

問題解決ディスカッションは、英語だけではなく、評価の仕方についても学ぶことが多く、聞くだけでも非常に楽しい時間となった。

パラフレージングは、プログラムの際には、各自がパラフレージングの紙をもって、いろいろな人と見せ合うというものであったが、実際にはその前のディスカッションの流れで、チーム内で見せ合う形となった。他の方のパラフレージングのやり方などを聞くことができ、今後の自分のライティングにも活かせる経験ができた時間だった。時間的にも、他のチームの方とあまり見せ合うことができなかったのも、例えば前半後半に時間を分けて、違うメンバーで見せ合うようにするなどしたら、より多くの人の文章を見ることができたと思う。

パネルディスカッションは、試行錯誤的なところもあったが、進め方なども含め、参考になることも多かった。前半は聴講者として発言する機会がなかったが、後半は登壇者として参加させてもらい、良い経験となった。

情報交換会では、他大学の技術職員の方と交流でき、英語だけでなく、技術交流にもつながった。また、これまでの英語研修やこれからの研修についても聞くことができ、今後の取り組みを考える時間となった。

(5) 今後も英語研修の参加を希望しますか？またその理由を教えてください。

参加を希望します。

(2) 研修会への参加動機にも書いたが、職員の英語研修プログラムがあるが、希望者すべてが受講できるわけではなく、英語研修の機会がないことから、参加可能な研修には積極的に参加したい。また、ひとりで英語に取り組もうとすると、日々の業務に忙殺されて、だんだんと最初のモチベーションが下がってくる。また、英語はコミュニケーションツールであるという初心を、徐々に忘れてしまう。今回参加して感じたが、梅村先生の英語研修は、この点を非常に高くカバーするので、英語学習を続けていく後押しになる。同様に、参加者の方のモチベーションが高く、互いに刺激しあってとてもいい作用を及ぼしていると感じた。

(6) 所属機関では英語研修はありますか？ある場合は内容や感想を教えてください。

募集はあるが、全学で数名のため、希望者全員が参加することはできない。

(6)ご意見・ご感想・ご要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

今回は貴重な研修に参加させて頂き、ありがとうございました。参加者の皆さんが、非常にポジティブで、講師の梅村先生の、間違いを恐れない、という精神が浸透していると感じました。楽しい、と感じること、また一緒に頑張っている人の存在は、学習を続けていく上ではとても重要だと思っています。技術職員が英語の研修を受けられる貴重な場なので、今後も定期的を開催して頂き、続けて参加したいと思います。

大学連携研究設備ネットワーク事業 講習会 報告書(個人用)

(1) 研修会の満足度を教えてください。

満足

(2) 研修会への参加動機を教えてください。

技術系の英語スキルは、留学生や外国人教員の増加で職場では必要度が上がっているが、まだ所属機関では研修等を行っていないので、研修を受けてみたいと思い参加しました。

技術専門英語の習得と

(3) 普段の業務の中で、どのような場面で英語に困る事がありますか？頻度やエピソードなどを教えてください。

外国人教員や留学生とのコミュニケーションをスムーズにとれないのが困る。特に、学生実習では細かな動作やデータ収集ができているかどうかを留学生から聞き出すのが難しく間違ったデータのとり方をいいても気づくのが遅れてしまう。また、危険な行為をしていても日本語で注意しても理解できていなくても留学生はわかったと言っていることが多いのでお互いに困ってしまうことが多い。

(4) 研修会のどのプログラムが役に立ちましたか？逆に役に立たなかったプログラムがあれば教えてください。(研修の良かった点・悪かった点でも)

実際の測定での問題が与えられたのがとても興味深かった。特に色々な分野の人が参加されていたので色々な視点からの解決方法が聞けてとてもいい刺激をもらえました。分野の違う人と話せる機会はあまりないので色々な情報が得られて役立ちました。

(5) 今後も英語研修の参加を希望しますか？またその理由を教えてください。

今後も英語研修に参加していきたいと思います。主な理由は、自分自身のスキルアップです。英語を使う事で少しでも英語への苦手意識を減らして業務へ還元していきたいです。また、意欲的な職員との交流で仕事への取り組む姿勢を学べる貴重な機会と思っています。得るものが多いので是非継続して参加していきたいです。

(6) 所属機関では英語研修はありますか？ある場合は内容や感想を教えてください。

英語研修はあります。内容は外部委託で外国人英会話教師によるビジネスシーンでの日常的な英会話を学びます。頻度は週1回3時間です。人数は6人程度。内容は他の国の文化等を知る機会がありとてもためになりました。あまり自分の英会話スキルがないため疑問に思っていることを的確に質問できず、もどかしさが残る事が多くありました。

(6)ご意見・ご感想・ご要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

今回は貴重な機会を頂きありがとうございました。問題解決型のディスカッションはとても刺激的で面白かったので是非また参加したいです。参加者の皆さんがとてもモチベーション高くとてもいい刺激を受けさせていただきました。

大学連携研究設備ネットワーク事業 講習会 報告書(個人用)

(1) 研修会の満足度を教えてください。

大変満足

(2) 研修会への参加動機を教えてください。

- ・英語力を高め仕事に生かしたい。
- ・英語学習のためのモチベーションを高めたい。

(3) 普段の業務の中で、どのような場面で英語に困る事がありますか？頻度やエピソードなどを教えてください。

外国人の見学者に装置などを説明するときに、質問の内容が正確に理解できず、的外れな回答になってしまうことがある。

(4) 研修会のどのプログラムが役に立ちましたか？逆に役に立たなかったプログラムがあれば教えてください。(研修の良かった点・悪かった点でも)

役に立った。英語でのディスカッションのファシリテーターやパネルディスカッションの登壇者を経験することができ、このような状況でも、日本語で行っている時と同じように英語を使いこなせるようになりたいという高い目標ができた。

(5) 今後も英語研修の参加を希望しますか？またその理由を教えてください。

希望する。技術職員にマッチしたプログラムなので、仕事における英語力を高められるから。

(6) 所属機関では英語研修はありますか？ある場合は内容や感想を教えてください。

テクニカルスタッフが参加できる英語研修はない。

(7) ご意見・ご感想・ご要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

とても充実した研修になりました。今後も英語研修を続けて頂きたいと思います。

大学連携研究設備ネットワーク事業 講習会 報告書(個人用)

(1) 研修会の満足度を教えてください。

満足

(2) 研修会への参加動機を教えてください。

学内での英語研修の選考から漏れたあとに、技術長から「外部で英語研修があるから受けてみないか」と案内があり、これまでこのような機会が無かった(気づいていなかった)ので、いい機会だと思い参加しました。

(3) 普段の業務の中で、どのような場面で英語に困る事がありますか？頻度やエピソードなどを教えてください。

留学生の対応で機械の名前までは英語で言えても、使い方までは正直教え切れていない部分がある。付き添いの先生が通訳代わりなので、もし留学生だけで来たらどうしようと思ってしまう。留学生の対応は月に1回程度だが、単語と身振りでの対応になりがち。

(4) 研修会のどのプログラムが役に立ちましたか？逆に役に立たなかったプログラムがあれば教えてください。(研修の良かった点・悪かった点でも)

自己紹介で隣の人にコメントをするということが新鮮でした。その場でコメントを考えるのが、ひとつのトレーニングになりました。その代わりに、自己紹介なのに途中から何を話せばいいかわからなくなってしまいました。

役に立たなかった点というよりは、自分の専門分野とあまりにも違いすぎて話題の中に入っていけなかったところがありました。自分の中で関連するワードをひとつ出すのも大変だったうえに、分析機器の名前をアルファベットの略称で言われても、何が何だかさっぱりわからなかったです。もちろん、略さずに言われてもわかりませんが。

(5) 今後も英語研修の参加を希望しますか？またその理由を教えてください。

技術職員に特化した英語研修というのは他では無いと思うので、また参加したいです。ランチタイムや情報交換会では主に日本語で話してしまいましたが(少しは英語も使いましたが)、他の技術職員と交流できたのがよかった。

(6) 所属機関では英語研修はありますか？ある場合は内容や感想を教えてください。

一応技術職員も受けられますが、主として事務職員向けはあります。定員があり参加できなかったのですが、内容は学生用の e-learning(web)を利用して英語の自主学習をし、今年度1回、次年度1回分の TOEIC 受講料を大学負担で受けられるものでした。その成績によっては、海外拠点へ派遣(事務職員)の際に選考の参考にするとありました。

(7) ご意見・ご感想・ご要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

今回の研修では皆さんからいい刺激を受けたので、英語でアウトプットをする事に取り組んでいきたいです。

また、皆さんの知識の幅が広いことに驚いたとともに、これから先の時代は、今まで以上に業務がガラリと変わる可能性もあるので、自分の専門以外でも知識を広げたいなと思いました。

大学連携研究設備ネットワーク事業 講習会 報告書(個人用)

(1) 研修会の満足度を教えてください。

大変満足

(2) 研修会への参加動機を教えてください。

会議・ディスカッションなど長い会話をする機会が予定されており、現状の英語スキルをより高めたい。

(3) 普段の業務の中で、どのような場面で英語に困る事がありますか？頻度やエピソードなどを教えてください。

普段の業務では論文やマニュアルなどを読むことが一番多いです。論文は知りたい情報を探しながら読むことが多いので読み進めやすいが、分析キットのマニュアルは、操作や手順などが多く、理解するのが難しかったです。

今回初めての経験ですが、先週から今週にかけて留学生の分析のサポートをしました。それまでほとんど英語を話す機会もなかったため、簡単な単語すら出てこない、聞けない状態で意思疎通が大変でした。

(4) 研修会のどのプログラムが役に立ちましたか？逆に役に立たなかったプログラムがあれば教えてください。(研修の良かった点・悪かった点でも)

最初のディスカッションは専門的な内容でなかったため、内容がわからないということがなかったため、自分の意見や質問などがしやすかったため発言する練習になりました。

パラフレーズは、文章を短く自分の言葉で言い換えるとのことでしたが、要約をするかたちになっていました。また、文章を書くことがほとんどないので、他の方の文章をみて意見するということができなかったです。先生から記事の大まかな読み方や、タイトルのつけ方などの指導があったので、意識して読もうと思いました。

(5) 今後も英語研修の参加を希望しますか？またその理由を教えてください。

参加を希望します。今回の研修や、留学生の対応でもっと英語で会話できるようになりたいと感じたため。また、私は非常勤職員なので、次の仕事探しのためにも英語への抵抗をなくして、スキルを身につけたいと考えているため。

(6) 所属機関では英語研修はありますか？ある場合は内容や感想を教えてください。

マレーシアへの研修や、ネットを利用した研修があるようですが、非常勤は受けられないので詳しくはわかりません。

(6) ご意見・ご感想・ご要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

今回の研修は、ちょうど留学生の対応の間にありました。研修前はなかなか話すことができませんでしたが、研修後は少し積極的に話しかけることができるようになりました。久しぶりに英語にふれたため、単語など忘れていたことが多く、継続した勉強の大切さを実感しました。

大学連携研究設備ネットワーク事業 講習会 報告書(個人用)

(1) 研修会の満足度を教えてください。

満足

(2) 研修会への参加動機を教えてください。

・より自然な英会話をできるようになりたい。

・今回に関しては長時間の英語運用に耐える力をつけるため。アメリカの大学へ1週間行った際、後半頭が疲れた感じがして英語を使うのが苦しくなった経験から。

(3) 普段の業務の中で、どのような場面で英語に困る事がありますか？頻度やエピソードなどを教えてください。

勢いで話してしまうので酷く困ったと思うことは少ないが、もっと気の利いたことや楽しい会話にできたらよいのと思うこと常々。話しているときの留学生は楽しそうなので、そんな様子をもっと見たい。

(4) 研修会のどのプログラムが役に立ちましたか？逆に役に立たなかったプログラムがあれば教えてください。(研修の良かった点・悪かった点でも)

・分析の相談の研修は非常に困らされて、とても良い訓練になった。困っている時間にとっても頭を使うことができ、これを繰り返すとレベルアップしそうだと思った。分析自体への知識不足で会話が途切れ気味になったので、正解のない、複数の意見を出せる課題についての相談、議論をしても面白いと思った。

・パネルディスカッションが自分の中で不完全燃焼。パネルディスカッションという形式自体への理解不足で進め方を練りきれなかった。もうちょっと議論が飛び交うともっと面白くなりそうだった。

(5) 今後も英語研修の参加を希望しますか？またその理由を教えてください。

引き続き参加希望。まだまだ道半ばなので満足するまで続けます。

(6) 所属機関では英語研修はありますか？ある場合は内容や感想を教えてください。

ある。ただし TOEIC の点数を追求しがち。TOEIC の点数はとれるようになりそうだけど実践運用面ではどうなのでしょう？Skype でネイティブ講師と話す形式の研修も受講可能で、これは会話をしたい自分には有益だった。

(6) ご意見・ご感想・ご要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

良い刺激になりました。今後も楽しみにしております。

大学連携研究設備ネットワーク事業 講習会 報告書(個人用)

(1) 研修会の満足度を教えてください。

大変満足

(2) 研修会への参加動機を教えてください。

海外との研究者や留学生 (Master, PhD) とディスカッションする機会がここ数年非常に増え、分析方法や得られたデータ解析について議論をすることが多くなった。その際、もう少し深い議論をしたいところであったが、英会話のスキルが追いつかず今一步、上達させたいと思い参加した。

(3) 普段の業務の中で、どのような場面で英語に困る事がありますか？頻度やエピソードなどを教えてください。

特に留学生とのディスカッションにおいて、分析方法のバックグラウンドや、原理など十分に理解できていないことも多く、測定原理やどのような精度、検出下限で分析できるかなど踏み込んだ会話が必要であった。相手が予測したデータが得られないときに、何が問題であったか議論することもあり、なかなか英語でのニュアンスが伝わりにくいことも多かった。特に今年は、直近では、11月中旬から約1ヶ月、タイからの留学生を相手に分析結果、解析の議論を行うなどこのような機会が頻繁にあった。

(4) 研修会のどのプログラムが役に立ちましたか？逆に役に立たなかったプログラムがあれば教えてください。(研修の良かった点・悪かった点でも)

- ・自己紹介が長かったです。約1時間たちっぱなしでした。もう少し工夫が必要です。
- ・ディスカッション形式でテーマについて意見を出し合い、まとめる方法は、今までにないよい経験をさせてもらいました。上述のように普段の業務で抱えている英語で困る場面がまさにこの点です。テーマをあらかじめ与えていたので意見も出しやすい反面、やはりボキャブラリーの少なさから自分の意見を理解してもらうのが大変でした。
- ・問題解決型ディスカッションも今抱えている英語で困る場面です。特に良かったのは、直前に問題点を知らされ今までの経験から解決法を探し英語で説明するというフローは実践的でためになりました。

今後は、技術職員の皆さんはいろいろな難問解決の経験をされていますので、それらを問題解決型のテーマとし取り組んでいただければと思います。

(5) 今後も英語研修の参加を希望しますか？またその理由を教えてください。

今後も是非参加したいと思います。初心者から何度も参加しているものまで幅広くいろいろな視点でスキルアップできる研修だと思います。ファシリテーターをおき、初心者から意見を引き出すディスカッションも双方にとって大きなメリットがありテーマが実践的なだけあって、さらなる上達が見込めると思います。ただ、テーマが少し難しく思うものも多いと思います。日本語で考えるだけでも結構何を議論すべきか迷うものもありました。それはそれでいいかと思いますが、ファシリテーターは大変でした。

(6) 所属機関では英語研修はありますか？ある場合は内容や感想を教えてください。

技科大、高専連携のグローバル英語研修はあるが、技術職員、事務職員合わせ各校から1名しか推薦できず、なかなか参加できないのが現状です。それ以外の英語研修は全く行われていません。

(6) ご意見・ご感想・ご要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

自分でも少しずつではありますが上達しているように感じます。実際に業務で求められるのは日常の英会話ではなく、科学的なデータに基づくディスカッションや踏み込んだ説明であり、今回企画されたような英語研修は他にありません。是非継続して続けていただきたく強く思います。

大学連携研究設備ネットワーク事業 講習会 報告書(個人用)

(1) 研修会の満足度を教えてください。

大変満足

(2) 研修会への参加動機を教えてください。

今回の技術英語研修の案内をみたときに、プログラムの多彩さと取り上げられているテーマに興味を持ちました。

自身の英語コミュニケーション能力の向上と他大学の職員との交流の二点を期待して、参加を決めました。

(3) 普段の業務の中で、どのような場面で英語に困る事がありますか？頻度やエピソードなどを教えてください。

業務において英語を使用するのは、外国人研究者や留学生に対する研究支援や機器利用の際のトラブルシュートの場面です。

特に研究支援では、研究内容の理解、機器のオペレーション条件の決定など、英語を使って、お互いに正しく理解しながら進めるよう心がけています。

また、年一回、大学院講義の一コマの共通機器実習を担当しています。なぜか受講生は留学生が多く(今年も100%)、

必然的に英語を使用することになるのですが、90分は正直しんどい。

(4) 研修会のどのプログラムが役に立ちましたか？逆に役に立たなかったプログラムがあれば教えてください。(研修の良かった点・悪かった点でも)

冒頭の他己紹介は、先生から教えていただいたコミュニケーションの基本、

失敗を恐れない、人の話に耳を傾ける、理論立てて話すなど、をやさしく練習でき、

何より、初参加の私にとっても、場の雰囲気慣れる安心感を得られた時間でした。

一度、慣れてしまうと、その後のいくつかのディスカッションもトライアンドエラーしながら楽しく取り組めました。

(5) 今後も英語研修の参加を希望しますか？またその理由を教えてください。

是非、参加したいと思います。

私の参加動機であった二点を十分に満たしてくれるから。まだ、お話できていない人がいるから。

(6) 所属機関では英語研修はありますか？ある場合は内容や感想を教えてください。

技術職員に学内の英語研修の情報は来ていません。

ネットの情報によりますと、いくつかの講座で学生向け、医員向けに、英語によるカンファレンスや論文査読があるようです。

(6)ご意見・ご感想・ご要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

大学連携研究設備ネットワーク事業 講習会 報告書(個人用)

(1) 研修会の満足度を教えてください。

大変満足

(2) 研修会への参加動機を教えてください。

英会話のスキルアップのため。また、他機関ではどのような語学能力向上のための研修や勉強会が行われているのかという情報収集を行うため。

(3) 普段の業務の中で、どのような場面で英語に困る事がありますか？頻度やエピソードなどを教えてください。

普段の業務では、研究者の要望を満たす実験装置・器具の設計・製作を行っている。日本語を喋れない留学生や研究者とのコミュニケーションでは英会話が必要になる。

(4) 研修会のどのプログラムが役に立ちましたか？逆に役に立たなかったプログラムがあれば教えてください。(研修の良かった点・悪かった点でも)

どのプログラムにも共通して、自分が発言する時間が設けられていることが良かった。役に立たなかったプログラムは無かったが、グループディスカッションで定量分析の手法の検討と発表については、普段の業務では分析を行わないので手法の名前ぐらいしか知らず、ほとんど意見を出せなかった。全体として、日常会話が出来レベルが必要に感じた。

(5) 今後も英語研修の参加を希望しますか？またその理由を教えてください。

希望する。まずは喋る機会というのは中々なく、今回のような研修会で、自身の英会話能力のレベルの確認が出来る。また、技術職員の業務に関連付けられたプログラムを用いた英会話の研修会・勉強会は他に無いから。

(6) 所属機関では英語研修はありますか？ある場合は内容や感想を教えてください。

新採用職員については、東工大が独自に行っている英会話研修の受講が必須となる。(TOEIC700点以上は受講不要)3か月間で週1回(ワンレッスン2時間)を外部の講師(ネイティブ)を招き指導を受ける。また、この研修の受講者は、大学が指定する日時のTOEICの受験が必須となる。TOEICのスコアに関しては不問。定期的に欧州・欧米への現地研修も行われているが技術職員は対象外となっている。

(6) ご意見・ご感想・ご要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

参加にあたって、自身の英語の教養についてかなり不安があった。実際に参加してみると、とてもアットホームな雰囲気があり、何とか乗り越えられた。結果として、自身の英会話能力が

向上したかという疑問ではあるが、語学勉強のきっかけ作りと、昨今うたわれる「グローバル化」の重要性を改めて感じる事が出来た。技術職員のネットワーク作りにもなる素晴らしい研修会だった。